



やしろ

矢代小学校だより
平成24年度 第6号
11月14日

矢代っ子の強さを、思いっきり発揮した

第4期「心と体をきたえよう」

まだ残暑が厳しい9月6日に始まった第4期。今までの学習経験を生かして、より深く考えたり、自分を見つめ直したり、そして新たな挑戦にチャレンジしたりするのに最適な時期と考え、「心と体をきたえる」と期の目標を設定しました。

年度当初に予定した校内マラソン大会、妙高市陸上競技大会への参加などの体を鍛える活動や、学校保健員会を中心とした家庭と連携した健康な体づくりの活動。また、6年生が1学期から行先や見学先、移動手段を計画して実施した東京への修学旅行。

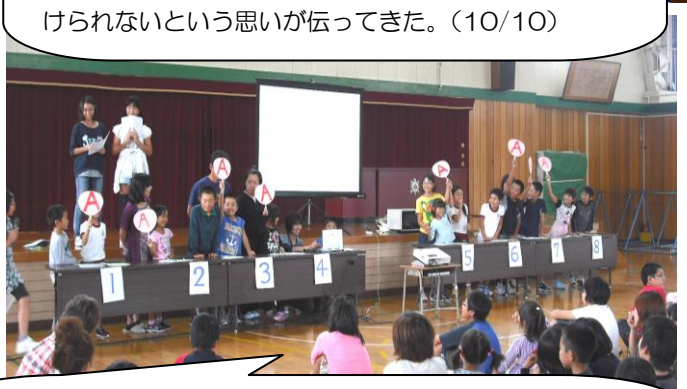
こうした様々な活動において、真剣にチャレンジする姿を多く見る事ができました。苦しさを乗り越えて走り続ける姿、緊張の中でも自分の力を発揮しようとする姿、自分の健康のために何をすればいいか考える姿に、「伸びよう」「挑戦しよう」とする強い意欲を感じました。

そして、何よりも日頃の学習で積極的に発言したり、みんなの前で発表したりしようとする姿に、矢代っ子の確かな成長を感じました。

閉校まで、あと5か月を切りました。3月31日のゴール目指して、さらなる成長を期待して、チャレンジを続けます。



出発の合図で一斉に走り出す。1秒でも自己タイムを縮めようと、全力疾走したマラソン大会。今まで苦しい練習を続けてきたからこそ、今日はどうしても負けられないという思いが伝わってきた。(10/10)



歯の健康クイズに親子で挑戦した「歯っぴーもぐもぐまなびタイム」。その後、地区ごとの勉強会と続いた。子どもが運営にも意欲的に参加している姿が印象的であった。(9/25)



「全員で行ける」をテーマに企画づくりをしてきた修学旅行。東京では、たくさんの出会いが。満員電車体験、スカイツリーからの展望、仲間世を巡った買い物体験。ものすごい刺激に目が点に。(10/18,19)

